1年生 工業技術基礎 3単位		基準日数
加工技術	「機械加工:旋盤Ⅰ」: 段付き丸棒・おねじ加工	6
3 D技術	「3DCAD」: 基本操作・パーツモデリング	6
電気電子回路	「電子回路」: 回路製作(半田付け)、電気計測(テスター等)	3
	「電気工事」: 単線図・単位作業	3
制御技術	「シーケンス制御基礎」: スイッチ・リレー・自己保持・PLC基礎	3
	「システム構築実習Ⅰ」: 技能検定3級の内容に準拠	3
その他	オリエンテーション・安全教育・レポート指導・設備保全 等	(11)

1年生 創造技術実習 I 3単位		基準日数
加工技術	「手仕上げ」: ペーパーウェイトとメモホルダを製作	6
NC工作機械	「 NC 言語と NC 加工機操作」: NC 言語によるプログラム・ W J による加工	6
プログラミング	「C言語」: C言語による基礎的なプログラム作成(順次·分岐·繰り返し)	6
制御技術	「電子制御」: トランジスタのスイッチング動作、センサの利用、モータドライバの原理	3
ロボットカー	「リモコンカー」: 車型ロボットのベースとなるリモコンカーを製作	3
その他	オリエンテーション・安全教育・レポート指導・設備保全 等	(11)

2年生 創造技	術実習Ⅱ 3単位×週2日=6単位	基準日数
加工技術	「機械加工:旋盤Ⅱ」: 技能検定3級に一部準拠した課題	6 (7)
	「溶接」: 半自動炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接	6 (7)
NC工作機械	「CAMとNC加工機操作」: CAMによるプログラム・WJによる加工	6 (7)
3 D技術	「3DCAD」: アセンブリモデリングとシミュレーション・構造解析	6 (7)
電気電子回路	「電子機器組立」: 技能検定3級に準拠(表面実装含む)、電気計測	6 (7)
制御技術	「システム構築実習Ⅱ」: 技能検定2級に一部準拠した課題-応用命令の利用	3
	「アクチュエータ制御」: ステッピングモータ・サーボモータ・ブラシレスDCモータの制御	3 (4)
アプリとプレゼン	「基本アプリ」: ワードプロセッサ(Word)、表計算(Excel)、プレゼンテーションソフト(PowerPoint)	6 (7)
ロボットカー	「ロボットカー」: マイコンとドライバを搭載(回路基板製作)、順次動作のプログラミング+α	6 (7)
職業指導	講演、見学 等	(3)
その他	オリエンテーション・安全教育・レポート指導・設備保全 等	(11)

3年生 創造技	· 術実習Ⅲ 3単位	基準日数
NC工作機械	「CAMとNC加工機操作」: CAMによるプログラム・MCによる加工	4 (5)
アプリとプレゼン	「動画編集」: 編集ソフト(DaVinciResolve)による動画作成・編集	4 (5)
制御技術	「産業用ロボット」: ロボットの教示と安全(特別教育の内容に一部準拠)	4 (5)
ロボットカー	「ライントレーサ」: センサの利用とフィードバック制御(プログラミング)	4 (5)
職業指導	講演、見学、進路選択・面接マナー指導 等	(5)
その他	オリエンテーション・安全教育・レポート指導・設備保全 等	(10)

3年生 課題研究 4単位

課題研究は、各自またはグループで自らが決めたテーマ(課題)を研究し、企画・設計や製作などを通してスキルを身につけるための科目です。原則、指導教員は相談や助言、サポートを行います。 創造技術科の課題研究では、研究を行うプランだけではなく、企業で実際に作業をさせてもらい研修を行う、デュアルシステムも用意しています。令和6年度は菱岡工業株式会社で3名、株式会社日本システム家具で1名がお世話になりました。

4月~11月に研究・企画・設計・製作またはデユアルシステムを行い、12月に成果をまとめ、1月に課題研究発表会を開催します。発表会では1年生・2年生が観客及び審査役となります。

- ※ 1 単位につき年間 35 単位時間 (1 単位時間 50 分)が標準の時数となりますが、祝祭日や学校行事等により、実時数は少なくなっているのが現状です。
 - 基準日数に()の日数を記載しているのは、調整をこの部分で行うためです。
- ※ 実習の内容は、実習機器等の充実、時代の変遷などにより、年度毎に改良や変更を加えています。